

# — 令和6年度を振り返って —

12月に実施した学校評価アンケート結果を報告いたします。今後も保護者の皆様、地域の皆様と、学校や生徒の様子について共通の認識をし、今まで以上により連携・協力していくことで、めざす学校像、めざす生徒像の実現に向け、前進していきたいと考えております。

今後とも本校の教育活動への御理解と御協力をお願いします。

## 【生徒アンケート】 [ 数字は、「当てはまる」、「おおむね当てはまる」を合わせた割合 ]

調査項目	R6 7月	R6 12月
1 学校が楽しい	92.9%	91.8%
2 みんなで何かをするのは楽しい	94.6%	94.4%
3 授業に主体的に取り組んでいる	94.0%	92.1%
4 授業がよく分かる	87.8%	85.3%
5 自分にはよいところがあると思う	86.6%	84.7%
6 テレビを見る時間やゲームをする時間などのルールを家の人と決めている	74.5%	69.4%
7 家の人(兄弟姉妹以外)と将来のことについて話すことがある	74.1%	74.9%
8 学校に信頼できる先生がいる	86.2%	86.7%
9 タブレットを使って学習すると、友達の考えを知って自分の考えが広がったり深まったりしやすくなると思う	83.4%	80.0%
10 タブレットを使って学習すると「もっと学びたい」や「疑問を解決したい」と思う	72.0%	68.0%
11 登下校中に地震が起こった時の避難方法を知っている	87.9%	90.8%
12 地域での学習や、地域の方との学習が楽しい	84.9%	85.0%
13 難しいことでも失敗を恐れなくて挑戦している	76.5%	76.8%
14 いじめをしないようにしたり、いじめがあった時に見ないふりをしないようにするなど、いじめが起こらないようにしている	94.1%	95.1%
15 困りごとがある時に、先生にいつでも相談できる	74.7%	73.4%
16 家庭学習に主体的に取り組んでいる	80.6%	76.6%
17 体を動かすことが好き	82.4%	83.9%
18 学校の決まりを守って生活している	96.9%	95.9%
19 思いやりの気持ちをもって、人に親切にしている	97.9%	97.7%
20 タブレットを使って学習すると、自分の理解に合ったペースで学ぶことができる	81.5%	79.5%
21 夢や、将来の希望がある	79.9%	78.4%
22 自分から明るいあいさつをすることができている	89.7%	89.6%
23 時と場に応じた言葉遣いをすることができている	96.1%	95.7%
24 清掃の初めと終わりには、あいさつをすることができている	94.6%	94.2%
25 黙って清掃に取り組むことができている	92.1%	92.6%
26 常に学級目標を意識して生活することができている	88.7%	88.2%
27 自分の役割を意識して自発的に取り組むことができている	94.9%	94.9%
28 残食にならないよう、給食の量を調節することができている	86.1%	85.3%
29 先生や友達の話をしっかり聞くことができている	97.0%	97.3%
30 先生はあなたの良いところや頑張っているところをほめたり、認めたりしてくれる	93.6%	91.9%
31 自分の目標に向かって努力している	86.6%	85.1%
32 委員会活動や、係活動に主体的に取り組んでいる	92.1%	91.6%

多くの項目で肯定的な回答が80%を超えています。回答の傾向は例年通りでした。

2回とも90%を超えた項目を赤色で示しました。言葉遣いやあいさつ、学級活動に関わる項目の数値が高いのが袋井中生の自慢です。

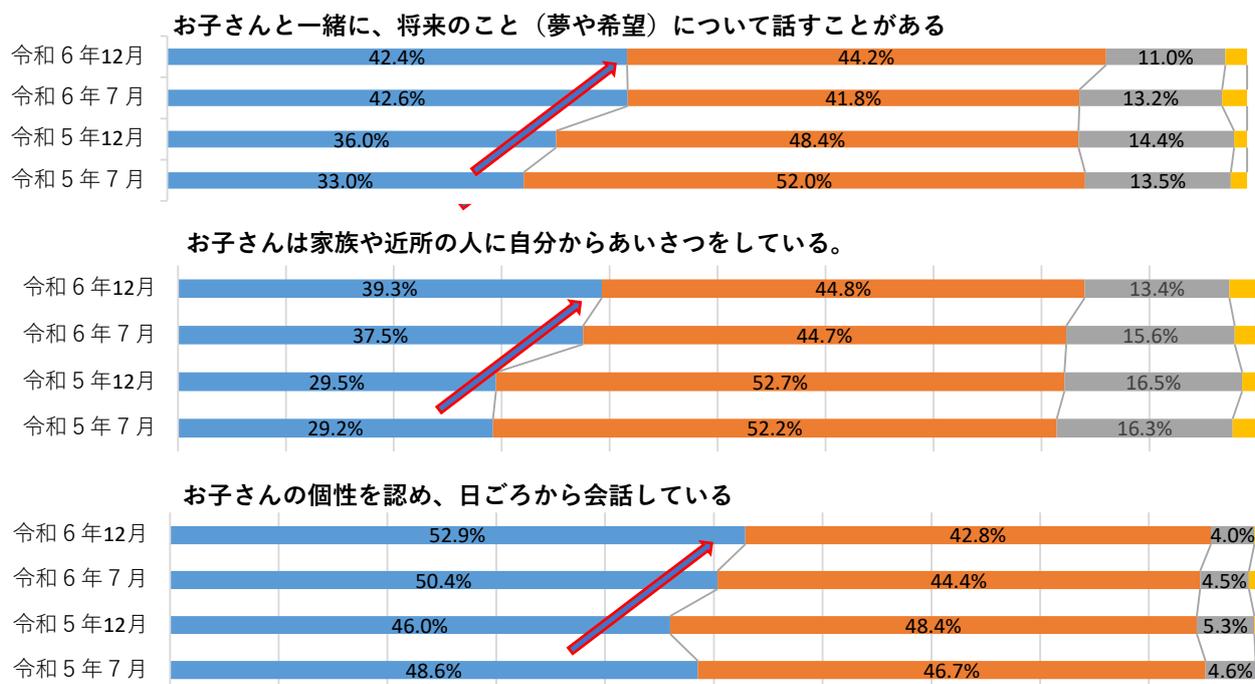


## 【保護者アンケート】 [ 数字は、「当てはまる」、「おおむね当てはまる」を合わせた割合 ]

調査項目	R6 7月	R6 12月
1 お子さんと一緒に、お子さんの将来のこと(夢や希望)について話すことがある	84.4%	87.0%
2 お子さんの個性を認め、日ごろからお子さんと会話している	94.7%	95.7%
3 テレビを見る時間やゲームをする時間などのルールをお子さんと決めている	66.5%	57.9%
4 学校に信頼できる先生がいると感じていると思う	80.2%	82.2%
5 袋井市が幼小中一貫教育を推進していることを知っている	95.9%	93.9%
6 子育てや教育に関して相談できる体制がある	80.5%	79.4%
7 お子さんは家族や近所の人に自分から明るいあいさつをしている	82.3%	84.1%
8 お子さんは学校のルール、交通ルールなど社会のルールを守って生活している	96.5%	97.2%
9 お子さんはインターネットやSNSなど、他人を傷つけないように使用している	96.3%	97.2%
10 お子さんは早寝早起き、朝ご飯を実践できている	75.9%	79.3%
11 お子さんは、手洗いやうがい、疾病治療、健康管理にしっかり取り組んでいる	85.6%	86.5%
12 お子さんは、地震などの災害時、どのような行動をとらなければならないか理解している	90.5%	91.9%
13 お子さんは、将来に向けた夢や目標を持っている	71.2%	68.8%
14 お子さんは、家庭学習に主体的に取り組んでいる	63.8%	65.1%
15 お子さんは、授業がよく分かっている	65.2%	62.7%
16 お子さんは、学校が楽しいと感じている	84.2%	85.4%

保護者のみなさんからも、多くの項目で肯定的な回答得られました。今後とも本校の教育活動への御理解と御協力をよろしくお願ひします。

次に、アンケートの経年変化（R5→R6）から成果と考えられる点を紹介します。



この3項目について、保護者の方の意識の高さが伺える結果となりました。中学校としても自分らしさを大切にし、将来に夢や希望をもって卒業していけるよう支えていきます。その他の項目は大きな経年変化がなかったため、来年度の課題として受け止め、改善策を講じていきます。

## 保護者の皆様からいただいた主な「学校改善提案」について

※学校からの回答を枠で囲みました

### ○「紙に書く学習を増やしてほしい」

これまで各教科で活用してきたワーク類は Qubena で代替しています。反復練習が必要な場合（書いて覚えない場合）は、「自選学習」を活用することになります。授業では、問題を解いたり、自分の考えをまとめて書いたりする場合には紙に書いて提出しています。ただし、タイピングの得意な生徒も多く、素早く修正できるデータ入力（打ち込み）を望む声もるので、今後もアナログとデジタルのベストミックスを探っていきます。

### ○「家庭学習（宿題）を出してほしい。」

昨年度も記載しましたが、以前行っていた、毎日「漢字1ページ」「数学1ページ」といった「宿題」の形式では、生徒が能動的に取り組んでいるだけで、なかなか力が付かないという反省があり、「宿題」を軽減してきた経緯があります。そのため、令和6年度からは「自選学習」を進めてきました。生徒は授業で学んだ内容についてまとめ直したり、一問一答形式にして復習したりと上手に活用しています。教科によっては、その他の課題が出されているので、全く宿題がないというわけではありませんが、「いつまでに」「何を提出するのか」を生徒に明確に伝えるなどの改善をし、生徒自身が何をどう学習したら力が付くのかを考えながら取り組めるよう配慮していきます。

### ○「子どもの自己肯定感が高まるよう、良いところを探し、褒めてあげてほしい」

袋井あやぐも学園では「ボイスシャワー（子どもに褒め言葉をシャワーのように浴びせること）」を大切にし、実践しています。年度当初、具体的な言葉掛けも確認していますが、今後もこの点を教職員の課題として捉え、生徒一人一人に合ったボイスシャワーを心掛けていきます。

アンケートへの御協力ありがとうございました。その他の御意見に関しても学校全体で確認し、来年度の教育活動の参考にさせていただきます。